

■ パブリックコメントで頂いた意見への回答について

1 計画案の名称

北竜町公共施設再配置計画（案）

2 意見募集期間

令和5年2月1日（水）から令和5年2月28日（火）まで

3 応募件数

8件

4 主な意見・質問と回答

No	意見・質問	回答
1	<p>【葬儀場の再検討について】</p> <p>●老人福祉センターを葬儀会場とすることについて再検討願いたい。</p> <p>・理由 日々の生活の支えとして福祉サービスを受けている高齢者に対し、その傍らで葬儀が行われる環境になってしまうのは残酷に思いますし、社会現象から奇異な町に見えてしまう恐れがあるのではないかと心配です。また、葬儀を出す遺族の側としても、そのような環境の中で弔うことは本来ではないと思います。近隣にはもっと弔うにふさわしい環境の斎場があるのですから。</p> <p>・代案 ①地域に散在する「コミセン」等他の建物で執り行えるよう環境整備する。 ②今回の公共施設再配置とは別に建設可否を検討する。（そもそも葬儀場は公共施設の機能ではないと考えます。）また、葬儀施設の建設は行政がすべての費用を賄うのではなく、商用関係団体や宗教団体。一般住民などの寄附金も募るべきだと思います。 ③町内公共施設での一般葬儀受入をとりやめる。</p>	<p>●老人福祉センターを葬儀会場として利用することにつきましては、令和5年度において、葬儀事業者や町民皆様のご意見などを踏まえ、また、新型コロナウイルス感染症の影響により葬儀や葬儀場のあり方について、大きな転換期を迎えている側面も考慮しながら、公共施設で葬儀を実施することの適否や葬儀会場として利用する公共施設の検討など将来的な葬儀会場のあり方や方向性について、引き続き継続協議してまいります。</p> <p>①コミセン等他施設における葬儀の実施に関しましては、碧水生きがいセンターをはじめとして、町内他施設の活用についても検討を行いました。自家用車のない高齢者の移手段の確保の問題や各諸室や駐車場スペースの不足などの問題があり、葬儀会場の確保について、町としても苦慮している状況にあります。</p> <p>また、新公民館での葬儀実施につきましては、計画書P30やP33～P34に記載している新施設の目指す姿を踏まえ、今後、葬儀は行わないこととしております。</p> <p>②葬儀場は、本計画の対象施設ではありませんが、新公民館で葬儀を実施しないこととした場合、他施設での葬儀利用の検討が必要となることから、上記①による検討をはじめ、老人福祉センターにおける現状の課題なども踏まえながら、既存施設機能の集約や再編などと併せて総合的に検討した結果、老人福祉センターを機能強化することで、葬儀以外にもセレモニーホールとしての活用や地域のコミュニティ施設としての活用など多目的に有効活用することが可能となることから、現時点での方針として、老人福祉センターの再編計画を計画書P41に参考として記載しております。</p> <p>今後、葬儀のあり方や葬儀場確保などに関する検討は、本計画とは別に個別に検討を行う予定としております。</p> <p>また、費用負担につきましては、今後の検討の中で併せて検討してまいります。</p> <p>③町内公共施設における一般葬儀受入のとりやめにつきましては、町民皆様の意向を踏まえ、今後の検討の中で併せて検討してまいります。</p>
2	<p>【住民説明会議の開催について】</p> <p>●今後も実際の検討施設についての住民説明会議を開催してほしい。</p> <p>どんな機能の施設になるのか今後もご説明よろしくお願ひいたします。</p> <p>今回の説明会はとても丁寧にご説明頂き、わかりやすく質問もしやすかったです。</p> <p>このような機会を設けていただき感謝します。</p>	<p>●今後の予定といたしまして、令和5年度から令和6年度までの2年間で、学校基本方針や学校等複合施設（学校＋公民館・図書館・郷土資料館）の詳細について定める基本計画を策定する予定としております。本計画の策定にあたり、住民検討委員会の設置や住民説明会などを開催し、町民皆様の意見を聞く場を設ける予定としております。引き続き、町民皆様にとってわかりやすい資料の提示及び説明に努めて参ります。</p>
3	<p>【小中学校・公民館・図書館・郷土資料館の複合化について】</p> <p>●セキュリティをしっかりして欲しいと思います。</p> <p>図書館や公民館と学校が一緒になることで、全国から誰でも中に入れることが可能になるため、子ども達が怖い思いをしないように小中学校の出入口には常時警備員をおくなどしてしっかり守って欲しいと思います。</p> <p>新しくなると注目も浴びやすいので、子ども達が犯罪に巻き込まれないか心配です。</p> <p>●複合化することによって、駐車スペースが今より必要になるのではないかと思います。</p>	<p>●新たな学校等複合施設（学校＋公民館・図書館・郷土資料館）におけるセキュリティ対策につきましては、重要事項の1つであると認識しており、本計画策定にあたっての協議の中で、先進事例を調査・参考として様々な検討を行っております。</p> <p>新たな学校等複合施設につきましては、一体型の施設となりますが、学校と公民館等を自由に一般人が行き来できるわけではなく、学校開設中は、施設間にシャッターを設置するなどセキュリティラインを設けて、児童・生徒の安全を確保することとしております。また、新たな施設のうち公民館側には教育委員会事務所の設置や図書館司書を配置する予定であり、また、新たな施設をワンフロアで見晴らしの良い施設とし死角をなくすことで、常時警備員を配置しなくても、学校の安全性は十分確保できる計画となっております。</p> <p>今後、令和5年度から6年度の2ヵ年で策定する「学校基本方針」や「基本計画」で詳細事項について検討を行う予定ですので、子ども達への安全・安心を最大限確保できるよう十分に配慮してまいります。</p> <p>●学校等複合施設の駐車スペースにつきましては、現在、国道側にある緑化施設や旧小学校跡地を駐車場に再編するなど、現状より拡張し十分な駐車スペースを確保する計画となっております。</p>

No	意見・質問	回答
4	<p>【新設される公民館について】</p> <p>●意見：コーラスなど演奏発表ができる小規模なホールを造ってほしい。</p> <p>・理由：現在の公民館大ホールは、コーラスのみならず音楽関係団体にとって音響環境が整った町内唯一の施設です。この環境が全くなくなってしまうのは、町内の文化芸術振興のみならず、町外からの様々な音楽イベントを受け入れできなくなると考えられます。</p> <p>また、代用施設を町内他施設の体育館を想定しているようですが、体育館は演奏者、聴衆双方十分な演奏を楽しむことができない他、音響補助機器などを導入するというような余計なコストがかかってしまい、私たちのような小規模団体では演奏会実施が難しいです。</p> <p>ひまわりコーラスは、練習の成果を十分発揮できる環境で皆様にコーラスをお届けしたいと切に願っています。</p> <p>●提案</p> <p>①小規模な多目的型ホールを公民館内につくる。 収容人数200人程度で残響があり、音楽演奏や講演会などに利用できる。 グランドピアノ等楽器が常設されている。固定ステージは不要。</p> <p>②公民館エントランスを小規模演奏会ができる環境にする。(エントランスホールのような)</p>	<p>●本計画における新たな学校等複合施設（学校＋公民館・図書館・郷土資料館）の整備方針につきましては、計画書P1～2ページにて記載している「1-1計画の背景と目的」や「1-3目指すべき施設のあり方や方針」を踏まえ、将来にわたり持続可能な公共サービスを維持するため、今ある施設の集約や機能の再編、規模縮小などにより、将来的な財政負担の軽減を図ることが大きな柱の1つとなっております。</p> <p>こうしたことを踏まえ、公民館大ホールや和室機能につきましては、老人福祉センター体育館や増築する和室スペースと機能統合し、併せて改善センター各諸室や体育館をはじめとして、新公民館や学校音楽室など学校施設を有効活用することで確保することとしております。</p> <p>新施設の整備にあたりましては、現状公民館の2階大ホールや和室等の設置は想定しておりませんが、ひまわりコーラスなどこれまで大ホールを活動拠点としてきた各団体の活動が継続できるよう、各団体での利用頻度や活動状況などを踏まえ代替諸室の確保や演奏発表が想定される施設の音響環境への配慮について検討してまいります。</p> <p>●また、小規模演奏会ができる環境（多目的ホールなど）の整備についても、次のステップとして、R5・R6年度に予定する基本計画の策定の中で、必要性や事業費面、そして新たな施設における詳細な間取り、配置、機能などを考慮した上で、総合的に検討してまいります。</p>
5	<p>【新設公民館での活動場所について】</p> <p>●意見：ひまわりコーラスの練習ができる部屋をつかってほしい。</p> <p>・理由：現在の公民館大ホールは、ひまわりコーラスの活動拠点であり、とても良い環境に恵まれていたことに感謝しております。</p> <p>新設公民館には、コーラスのような音楽団体が活動できる部屋（スペース）を設けていただきたいと思います。</p> <p>ひまわりコーラスは新設公民館を拠点に活動を続けたいと願っております。</p> <p>●提案</p> <p>①現公民館の講堂のような広さと、室内に残響が残る天井の高さがある部屋でピアノ等楽器が常設されている。</p> <p>②公民館内に上記のような場所が確保できない場合、併設予定の小中学校音楽室を開放していただき、毎週の練習に利用できるようにしてほしい。(これは最悪想定の場合です)</p> <p>・課題：ただし、上記提案は演奏会ができるスペースが無いと思われるので、別記で要望書を提出いたします。</p>	<p>●新たな複合化施設（公民館＋図書館＋郷土資料館ゾーン）における活動場所の確保につきましては、現在の講堂にあたる部屋（講堂を多目的ホールとして再編する場合は多目的ホール）や学校音楽室を活用いただくことで活動を継続することが可能であると認識しております。</p> <p>●必要面積の確保や音響環境への配慮に関しましては、次のステップとして、R5・R6年度に予定する基本計画の策定の中で、必要性や事業費面、そして新たな施設における詳細な間取り、配置、機能などを考慮した上で、総合的に検討してまいります。</p>
6	<p>【全般】</p> <p>●子育て世代にとって、子どもを安心して育てられる環境というのは非常に重要です。北竜町は医療費負担などいち早く取り入れ、子育てに力を入れている町だと思っております。人口減少・少子高齢化が進む状況ですが、今だからこそ子育てしやすい町づくりを進めていただきたい。</p> <p>●「この町で子育てがしたい」と思える町づくりが、過疎化・少子化の抑制になります。今回の改修は、北竜町の大きな税金が動くこととなりますので、一部の意見で決めてしまわず、パブリックコメントを活かして長期的な視点・様々な立場の利用者の視点に立った計画を練り上げて欲しいです。</p> <p>最後に、第一歩となる企画をしてくださった住民検討委員会の皆さん、大変だったことと思います。感謝申し上げます。</p>	<p>●ご意見にありますとおり、北竜町において子育て支援施策を重点施策として位置づけており、これまで他町に先立ち、ソフト面で様々な支援施策を推進してきております。今後、更なる人口減少や少子高齢化が想定されている今だからこそ、将来に向けた子育て環境の整備・充実などを重点的に実施していく必要があると認識しております。</p> <p>今回、検討委員会の中でも、学校以外の意見についても、多くのご意見をいただいております。子育て世代の皆様がより子育てしやすい町づくりの推進に努めてまいります。</p> <p>●ご意見にありますとおり、子育て世代の方々が「北竜町で子育てがしたい」と思える町づくりや各施策を多面的に実施していくことが、今後北竜町において、過疎化・少子化の抑制策につながるものと認識しております。</p> <p>また、学校等施設の再編・整備はここ数十年のなかでも、大きな事業費がかかることから、子育ての拠点施設、子どもの学びの場となる学校等施設の整備は、北竜町の将来像を大きく左右することになると認識しております。</p> <p>このことから、令和5年度から令和6年度までの2年間で策定する学校基本方針や学校等複合施設（学校＋公民館・図書館・郷土資料館）の詳細事項について定める基本計画の中で、長期的な視点から北竜町における学校教育のビジョンなどを明確にし、町民皆様のご意見をいただきながら、子ども達や町民皆様为爱着をもって、利用しやすい施設を目指してまいります。</p>

No	意見・質問	回答
7	<p>【計画書P22 3-2 (1)小学校と中学校を施設一体型で新たに建て替え】</p> <p>●費用面などの観点から、小中学校一体型はやむを得ないと考えます。公民館や改善センターなどと複合施設にするのであれば、長期的な視点・様々な立場の利用者の視点に立ったプランを十分検討してほしいと思います。</p>	<p>●学校＋公民館・図書館・郷土資料館の複合化や改善センターとの連携・施設の共用などにあたりましては、長期的な視点にたつて、費用面の観点からだけではなく、複合化によるメリットを活かしながら、より児童・生徒の学習面や学校生活における利便性の向上、町民皆様が利用しやすい施設を目指すこととしております。</p> <p>再配置計画の策定にあたっては、小中学校をはじめとして、庁内検討委員会や住民検討委員会、住民説明会、パブリックコメントにおいて、多くのご意見をいただいておりますので、次のステップとして、R5・R6年度に予定する学校基本方針や基本計画策定の中で、いただいたご意見を踏まえながら、詳細事項について、引き続き検討してまいります。</p>
8	<p>【計画書P24 3-3-1 想定規模】</p> <p>●隣町である雨竜小中学校でも主に1階を小学校、2階を中学校として利用していますが、防音や時間割計画など、授業に支障をきたすことがあるため、設計段階で工夫が必要です。生徒数と効率だけを考えると面積を計算するのではなく、各学校へのヒアリング（北竜中・真竜小と、近隣の小中一体型の学校や検討段階の町：雨竜・妹背牛・秩父別など）を通して多面的多角的に検討をお願いします。実際に勤務している職員でないといけない実態が見えてくると思います。ちなみに現行案だと、圧倒的に教室数が足りないかと危惧しています。</p> <p>●小学校と中学校の授業時間が違うため、休み時間と授業が異なる。例えば中学生がテストを行っている時間に小学生が休み時間や移動時間。または、中学生が授業をしているときに、小学生が教室で鍵盤ハーモニカを吹いている。という場面も多く、騒音が気になる。</p> <p>対策例：窓を開けなくても冷房できるようにクーラーを設置する、階段の位置を工夫して1階の音が2階に影響しないようにする、教室自体を防音にするなど。一時期流行したオープンスペースは小中一体には向かないです。</p> <p>●小学校と中学校の授業時間がずれるため、特別教室の時間割を組むことが難しい。（理科室・体育・音楽・家庭科・調理実習など）1ヵ月前から特別教室の配分をしたり、時間割調整が非常に大変になったりするため、配慮が必要。特に、運動会・体育大会や学習発表会・学校祭の時期は体育館や音楽室の取り合いになる。</p> <p>対策例）理科室は小学校・中学校それぞれに必要。（薬品などもあり、事故につながる可能性あり。中学校は実験準備の時間も必要なので、共用は難しい。）体育館は1つでも良いが部活動等でも使うため、しっかりと広さが必要。授業では改善センター体育館も必要に応じて利用。家庭科室は被服室と調理室を兼用しても良いが、支援学級や小学校調理実習などで使うため、できれば小学校・中学校に1つずつ。（公民館との共用はトラブル防止、防犯上や衛生的にもやめたほうが良い。）音楽室は部活動等でも使用するため、楽器庫など大きめに確保する必要あり。楽器運びなども考えると1階のほうが望ましい。技術室は基本的には中学校で使うが、学習発表会の時期などには小学校でも利用することがある。</p> <p>●教室の寸法については、児童生徒数が少ないため、7m×7mで十分だと考える。ただ、進捗別学習や総合的な学習、行事などでグループに分かれて活動することも考えると、多目的室（小学校6教室＋特別支援教室3＋多目的教室1～3、中学校3教室＋特別支援室3＋多目的教室1～2程度）が必要だと考える。また、パソコン教室や視聴覚室が削減になっているが、広い教室で映像を見たり、ゲストティーチャーによる講演会や交流授業、小中合同イベント等を行ったりする場として、普通教室の2倍程度の広さの多目的室が1つあると都合が良い。</p>	<p>●本計画の策定にあたり、関係職員で雨竜町や沼田町、東川町、東神楽町などへの視察・研修、町内小中学校への説明や意見聴取、全国的な複合化事例の情報収集などを行い、多面的多角的な検討を行っております。</p> <p>本計画における新たな学校等複合施設（学校＋公民館・図書館・郷土資料館）の整備方針につきましては、計画書P1～2ページにて記載している「1-1計画の背景と目的」や「1-3目指すべき施設のあり方や方針」を踏まえ、将来にわたり持続可能な公共サービスを維持するため、今ある施設の集約や機能の再編、規模縮小などにより、将来的な財政負担の軽減を図ることが大きな柱の1つとなっております。</p> <p>このことから、将来的な財政見通しや現状における学校施設の状態など踏まえ、効率性を重視する観点から、面積や事業費の削減に関する記載が多くなっております。</p> <p>また、教室数などに関するご意見について、住民検討委員会での内部資料（平面図）をご覧になったご意見と思われそうですが、本資料については、検討委員会において、複合化された際の施設のゾーニングやイメージを明確にするため提示した資料となっております。本計画の位置づけが「構想」段階にあることから、学校へのヒアリングによる現在の小中学校の各教室の利用状況や必要性、同規模自治体の学校事例などをもとに、想定される必要面積を概算で算出しており、実際に必要となる教室や教室数、各教室の面積、間取りなどの施設面での検討や学校運営や学校との連携、セキュリティ対策などソフト面での検討については、次のステップとして令和5年度から6年度に策定する「学校基本方針」や「基本計画」において、検討していくこととなります。</p> <p>今回策定する再配置計画においては、複合化の方針や機能の再編、施設配置など目指すべき方向性や方針について定めるものであるということをご理解いただきたいと思います。</p> <p>●今回いただいたご意見は、次の基本計画策定時において、非常に参考となるものでありますので、計画策定に活かしてまいりたいと思います。</p> <p>また、学校意見や他自治体での事例・意見なども踏まえながら、より良い学校となるよう努めて参ります。</p>
9	<p>【計画書P30 4-1-2 複合化】</p> <p>●小中学校と公民館図書館を共用するのであれば、利用時間やルールを決める、セキュリティ対策を徹底する、静かに学習するスペースを確保するなど検討が必要。</p>	<p>●学校運営やセキュリティ対策などにつきましては、次のステップとして令和5年度から6年度に策定する「学校基本方針」や「基本計画」において、いただいたご意見を参考に十分に検討してまいります。</p>

No	意見・質問	回答
10	<p>【計画書P34 (2)機能配置・動線計画】</p> <p>●1階を小学校、2階を中学校とするのは賛成です。ただゾーニングプランでは2階に特別支援教室がないのはなぜでしょうか。支援を必要とする生徒は多様な学習スタイルであるため、交流学級のある階に支援教室をつくる必要があります。物理的に移動が大変になること、そして階が分断されると精神的にも離れてしまうことから、最優先で考えて欲しいです。</p> <p>●職員室、印刷室、校長室、保健室、手洗い水飲み場、トイレ、多目的トイレ、生徒会・児童会室、相談室（スクールカウンセラー含）は最低限1階と2階にそれぞれ必要だと考えます。同じ校舎であっても、生活スペースは別であるほうが都合良いです。</p> <p>●ノーマライゼーションの視点に立って、バリアフリー設計をお願いします。特に多目的トイレは車椅子利用者だけでなく、トランスジェンダーなどに配慮し、今後はさらに必要になると思います。</p>	<p>●いただいたご意見を参考に計画書P34に記載するゾーニングプランを一部修正させていただきます。</p> <p>●実際に必要となる教室や教室数、各教室の面積、間取りなどの施設面での検討や学校運営や学校との連携、セキュリティ対策などソフト面での検討については、次のステップとして令和5年度から6年度に策定する「学校基本方針」や「基本計画」において、ご意見を踏まえながら十分に検討してまいります。</p> <p>●バリアフリーに配慮した環境となるよう努めてまいります。</p>
11	<p>【計画書P36 (4)今後の検討課題】</p> <p>●複合施設にすることでたくさんの人が利用することになります。児童・生徒が安全に生活できるよう、玄関が死角にならないことや駐車場・SB・給食配送との位置関係、冬は除排雪しやすい玄関位置など検討ください。セキュリティ対策の強化もお願いします。</p>	<p>●ご意見にありますとおり、児童・生徒の安全性の確保・セキュリティ対策につきましては、重要事項の1つであると認識しており、本計画策定にあたっての協議の中で、先進事例を調査・参考として様々な検討を行っております。</p> <p>新たな学校等複合施設につきましては、一体型の施設となりますが、学校と公民館等を自由に一般人が行き来できるわけではなく、学校開設中は、施設間にシャッターを設置するなどセキュリティーラインを設けて、児童・生徒の安全を確保することとしております。また、新たな施設のうち公民館側には教育委員会事務所の設置や図書館司書を配置する予定であり、また、新たな施設をワンフロアで見晴らしの良い施設とし死角をなくすことで、学校の安全性は十分確保できる計画となっております。</p> <p>今後、令和5年度から6年度の2ヵ年で策定する「学校基本方針」や「基本計画」で詳細事項について検討を行う予定ですので、子ども達への安全・安心を最大限確保できるよう十分に配慮してまいります。</p> <p>●また、施設配置や位置関係につきましては、既存施設を解体しながら整備していく必要があることから、一部制約があることをご理解ください。</p> <p>可能な限り、最適な位置関係となるよう配慮いたします。</p>
12	<p>【その他】</p> <p>●学校、公民館、役場、福祉センターなどについて、建物ももちろん大事ですが、ハード面よりソフト面の整備が一番大切だと考えています。</p> <p>●学校について、校舎が統合される2029年が最も混乱すると予想されます。保護者の立場から言わせていただくと、非常に不安が大きいです。しかし、校舎の統合をマイナスに捉えず、児童生徒の成長を今まで以上に伸ばできるきっかけと捉えられるといいなと考えます。そのためにも、統合を経験したことのある教職員に北竜に赴任してもらったり、今から小中学校の生徒指導や教科指導、年間計画・行事等について連携を図り研修を重ねていったり、統合がスムーズに実施できるよう取り組みをお願いします。</p> <p>●役場・すこやかセンターの改修について、コンパクト化することに賛成です。できるだけ風通しの良い役場となるように、住民と職員が対面しやすく、各担当職員が連携しやすい構造にしてほしいです。</p>	<p>●ご意見のとおり、ソフト面について十分に検討し、それを実現するための施設整備を行うことが重要であると認識しております。</p> <p>そのため、次のステップとして令和5年度から6年度の2年間に策定する「学校基本方針」や「基本計画」における検討において、「学校基本方針」は学校運営などソフト面に係る計画、「基本計画」は主にハード面の計画と位置づけておりますが、それぞれの計画を連携して、基本方針にそった学校運営が可能となるよう基本計画において、施設面での検討を行うなど双方連携した計画として策定することとしております。このことからこの2年間は、非常に重要な期間と位置づけております。</p> <p>●学校統合後の学校運営や子ども達の学習環境に支障をきたすことがないよう、事前に十分な準備期間を確保し、学校と連携を図りながら対応してまいります。</p> <p>また、学校基本方針策定の中で、必要な対応や期間等についても検討を行う予定としております。</p> <p>●ご意見にありますとおり、町民皆様の利便性を第一に考え施設整備を行ってまいります。</p>

No	意見・質問	回答
13	<p>【改善センターの機能・役割】</p> <p>●改善センターの役割をより一層充実して活用できるように、天井と壁からの音の反響等を少なくするために、例えば、天井と壁に音を吸収できるカーテンのような物を取り付ける方法があるのではないだろうか。（防寒対策にも有効）</p> <p>●話す言葉がはっきりわかるように、音響施設を整備することが必要です。</p> <p>●文化祭や大きなイベントは、改善センターを中心に開催できることが、駐車場と交通の利便性にも適している。</p>	<p>●新公民館の整備にあたり、大ホール機能がなくなることから、改善センターの役割は今より大きくなるものと想定しております。新施設整備後における改善センターの活用シーンを想定しながら、必要な対応について引き続き検討してまいります。</p> <p>●文化祭については、新施設整備後においても、改善センターを中心に開催することを想定しております。現在、改善センターや公民館で行っているイベントや各団体の活動場所などにつきましては、次のステップとして令和5年度から6年度に策定する「基本計画」において、十分に検討してまいります。</p>
14	<p>【4-1-2 小中学校と公民館・図書館・郷土資料館との複合化について】</p> <p>●公民館及び図書館・郷土資料館と小中学校が複合化することで、子ども達にとっても各施設と連携した学びの機会が得られることは望ましいと思います。</p> <p>一方で、公民館や図書館といった一般の方が利用しやすい施設と小中学校という子ども達が長時間過ごす施設が同じ建物になることに、安全面での不安も覚えます。</p> <p>イメージパースの画像からは大まかな予定図しか、まだ拝見できませんが、校舎の東側にくるグラウンドは通りに面しておらず、校舎が陰となっているため、見通しがつかず、不安に感じました。</p> <p>防犯カメラやフェンス等を設けて、外部からの侵入者が容易に立ち入れないような工夫をしていただけたらと思います。</p> <p>現状の和公園も同じ理由で防犯面に不安を感じています。</p> <p>また、可能であれば施設の管理人という立場の方に加えて、警備員を配置いただけるとありがたいです。</p> <p>学校・公民館と体制の違う施設が複合することで、万が一の際に対応に遅れや不備が出ないようにしていただけたらと思います。</p> <p>教育機関における不法侵入者数は年々増えていると聞きました。学校教育は地域に根ざし、開かれた場であることも大切だと思いますが、子どもをもつ親としては、第一に安全で、安心して子どもを通わせられる場であってほしいと思います。どうか子ども達が恐ろしい思いをせずに過ごせるよう、内・外の防犯対策に努めていただければ幸いです。</p>	<p>●新たな学校等複合施設（学校＋公民館・図書館・郷土資料館）におけるセキュリティ対策につきましては、重要事項の1つであると認識しており、本計画策定にあたっての協議の中で、先進事例を調査・参考として様々な検討を行っております。</p> <p>新たな学校等複合施設につきましては、一体型の施設となりますが、学校と公民館等を自由に一般人が行き来できるわけではなく、学校開設中は、施設間にシャッターを設置するなどセキュリティゾーンを設けて、児童・生徒の安全を確保することとしております。また、新たな施設のうち公民館側には教育委員会事務所の設置や図書館司書を配置する予定であり、また、新たな施設をワンフロアで見晴らしの良い施設とし死角をなくすことで、常時警備員を配置しなくても、学校の安全性は十分確保できる計画となっております。</p> <p>●また、新たなグラウンドは国道275号線から見て、新たな学校等複合施設の裏側に整備する予定としております。</p> <p>ご意見にありますとおり、グラウンドの一部について、人目につきにくくなりますが、新公民館＋図書館＋郷土資料館の北側を駐車場など平地として整備することで、開けた景観となるよう配慮した計画となっております。</p> <p>防犯対策につきましては、次のステップとして、R5・R6年度に予定する基本計画の策定の中で、学校などの意見を聞きながら、対策の必要性や対策方法などについて、子ども達への安全・安心を確保できるよう、引き続き検討を行って参ります。</p>
15	<p>【学校の防犯対策について】</p> <p>●グラウンドは275号線から見て、学校・公民館の裏側となりますか？</p> <p>そうなると人目につきにくく、放課後や休日に子どもだけで遊ぶ場合に不審者や子どもを狙った犯罪の現場になる恐れがあると思いました。</p> <p>ですので、防犯カメラの設置など犯罪抑制となる対策をお願いしたいです。</p>	<p>●新たなグラウンドは国道275号線から見て、学校＋公民館施設の裏側に整備する予定としております。</p> <p>ご意見にありますとおり、グラウンドの一部について、人目につきにくくなりますが、新公民館＋図書館＋郷土資料館の北側を駐車場など平地として整備することで、開けた景観となるよう配慮した計画となっております。</p> <p>防犯対策につきましては、次のステップとして、R5・R6年度に予定する基本計画の策定の中で、学校などの意見を聞きながら、対策の必要性や対策方法などについて、子ども達への安全・安心を確保できるよう、引き続き検討を行って参ります。</p>
16	<p>【図書館について】</p> <p>●子育てをしていて、ちょっとした時間の遊びに悩んだ時など、よく遊戯室と図書館を利用させていただいています。</p> <p>北竜の図書館は靴を脱いで入るので、靴をはいた状態でうまく歩けない月齢から利用させていただいて、とても助かりました。</p> <p>新しい図書館も、子どもや赤ちゃんが使いやすいものになるといいなと思っています。</p>	<p>●新たな複合化施設（公民館＋図書館＋郷土資料館ゾーン）につきましては、「子どもから高齢者まで、身近で日常的活用が可能な多目的複合交流施設を目指す」（計画書P30）こととしており、具体的には、「気軽に集まれる場所／来やすい場所」「学習できる場所」「楽しく遊べる場所」「活動を通して交流が生まれる場所」（住民検討委員会の開催結果P6）が実現できる施設づくりを目指すこととしています。</p> <p>土足で室内を利用可能にするのか、全室土足厳禁にするのか、それとも用途に応じて土足可・土足厳禁に分けた施設とするのかなど詳細の事項については、新たな施設における利用者の利便性やニーズに対応できるよう、次のステップとして、R5・R6年度に予定する基本計画の策定の中で、皆さんのご意見を参考にしながら引き続き検討を行って参ります。</p>

No	意見・質問	回答
17	<p>【小中学校・公民館・図書館・郷土資料館の複合化について】</p> <p>●「学校教育の場」と「社会教育の場」を複合化することで、子どもたちへの多様な学習機会の創出、地域交流の活発化やコミュニティの強化を促進し、学校と核とした地域づくりの拠点の形成を目指す。</p> <p>→なぜ学校を拠点にするのか意味不明。</p> <p>複合化したことによって、事件（不審者等）や事故にあうリスクがととも増える。</p> <p>小学生・中学生ともに、まだ、見守りが必要な年齢ではあると思うが、あまり大人の目が多すぎるのは、子どもの自由性を奪う危険性があると思う。</p> <p>安心・安全な場（学校舎）で、ある程度自由に過ごすことができなければ、子ども達のストレスになると思う。結論として、学校を公民館等とつなげることに反対。</p> <p>どうしてもつなげるなら、各出入り口に警備員をつけたり、各所の利用の仕方のルールを明確に掲示することが重要だと思う。</p>	<p>●ご意見として記載いただいている学校施設等の複合化（小中学校+公民館・図書館・郷土資料館）によって目指す姿・期待される効果、整備計画などにつきましては、計画書P30、P32~34に記載しております。表現がわかりづらく申し訳ありません。</p> <p>わかりやすく説明すると、まず、「学校教育の場（学校）」と「社会教育の場（公民館・図書館・郷土資料館）」を複合化し、施設が隣接することで、学校と教育委員会が連携し施設の相互利用や学校教育と社会教育・体育事業などの連携事業の実施が可能となります。これにより、施設面において、①改善センター体育館をサブ体育館として活用できる、②町図書館を学校図書館として活用できる、③新公民館にある設備の整った調理室を活用できる、④新公民館の講堂（多目的ホール）や研修室、各設備を活用ができる、⑤児童・生徒下校後の学校特別教室や学校体育館を活用できるなどそれぞれの施設がもつメリットをうまく活かしながら施設の活用が可能となります。例えば図書館を例にすると学校図書館より町図書館の方が様々な図書がそろっているため、町の図書館を活用することで、子ども達を選べる本が増えたり、図書館司書も配置しているため、子ども達の問い合わせやニーズへの対応が可能になります。（学習環境の高機能化・多機能化が図られる。）</p> <p>一方で、ソフト面では、①学校と社会教育・体育事業の連携事業として、様々な体験学習やより専門的な体育の授業の実施など多様な学習機会の創出や、②郷土資料展示スペースに児童・生徒の作品や、サークル等の作品を置くことができ、児童生徒は町の歴史や文化に興味をもち、町民は学校教育に興味を持つことができるようになる、③ふるさと教育として学校の授業とふれあい事業を連携して実施するなど、地域住民と児童・生徒が交流できる機会が増え、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える基盤作りが行いやすくなるなど、地域交流の活発化やコミュニティの強化が図られるなどの効果が期待できます。</p> <p>このように複合化のメリットを最大限活かしながら、学校施設を中心として、子ども達のより良い学習環境の構築と町民皆様にとって利便性の高い施設となるよう新施設の整備を行っていくこととしております。（「学校を核とした地域づくりの拠点の形成」）</p> <p>●また、新たな学校等複合施設（学校+公民館・図書館・郷土資料館）におけるセキュリティ対策につきましては、重要事項の1つであると認識しており、本計画策定にあたっての協議の中で、先進事例を調査・参考として様々な検討を行っております。</p> <p>新たな学校等複合施設につきましては、一体型の施設となりますが、な学校と公民館等を自由に一般人が行き来できるわけではなく、学校開設中は、施設間にシャッターを設置するなどセキュリティラインを設けて、児童・生徒の安全を確保することとしており、子ども達の学校生活の中に、一般人がいる環境は想定されないため、ご意見の中で危惧されているような子どもの自由性を奪う危険性などの心配はありません。</p> <p>また、新たな施設のうち公民館側には教育委員会事務所の設置や図書館司書を配置する予定であり、また、新たな施設をワンフロアで見晴らしの良い施設とし死角をなくすることで、常時警備員を配置しなくても、学校の安全性は十分確保できる計画となっております。</p> <p>また、ご意見にありますとおり、共用することとしている改善センター体育館や図書館、調理室、音楽室などの特別教室の利用方法などについて、教育委員会と学校との連携を強化し、ルールを明確化することは非常に重要なことと認識しております。</p> <p>そのため、今後、令和5年度から6年度の2ヵ年で策定する「学校基本方針」や「基本計画」で詳細事項について検討を行う予定ですので、子ども達への安全・安心を最大限確保できるよう十分に配慮するとともに、各施設の配置や動線、防音性の確保といった施設計画上の対策を図り、互いの施設における利用方法や利用時間等のルールや活動内容について学校と情報を共有して、その対応について検討してまいります。</p>